

令和2年6月10日

保護者各位

昭和薬科大学附属高等学校・中学校

校長 諸見里 明

(公印省略)

スクールバス運行方針及び保護者への協力について

本校では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として分散登校開始時よりスクールバスの運行において様々な対策を段階的に行ってまいりましたが、6月15日(月)以降のスクールバス運行については、以下の通りと致します。

なお、バス内混雑緩和対策の為運行していた増便についても平常通りの運行に戻します。

保護者の皆様におかれましては、引き続きスクールバスの乗車定員超過防止の観点から、下記の通り「Ⅲ 保護者への協力について」も特段のご配慮をいただきますよう宜しくお願い致します。

記

I 「対象期間」

令和2年6月15日(月)～令和2年6月28日(日)

II 「スクールバス運行方針」

「密集」に関して

- ① スクールバス本来の乗車定員内(60名前後)で運行を行います。
なお、登校時の「おもろまち駅」バス停留所における増便は行いません。

「密閉」に関して

- ① 換気の為、スクールバスは窓を開け運行します。
(雨天の場合もできる限り対応し、車内の換気口は常に開けて運行します。)

「密接」に関して

- ① 乗車定員にゆとりがある場合は、生徒同士の座席を離すよう注意喚起します。
- ② 車内での会話は控えるよう注意喚起します。

生徒の皆さんへおねがい

- ① 咳エチケット等を心がけ、マスクは必ず着用してください。
- ② 乗車の際はバス備付の消毒液にて、手指などへ噴霧消毒を行ってください。
- ③ 登校日の朝の検温は必ず行い、体調不良等がある場合は乗車を控えてください。
- ④ バス停や車内でも生徒間の距離を取るよう努め、会話・発声は控えてください。
- ⑤ 登校時の「おもろまち駅」バス停において増便はありません。一斉乗車が予想されますので時間に余裕を持ち、早い便に乗車するようにしてください。

バス運行に関して学校が行うこと

- ① 「車内の空気入れ替え」
- ② 「消毒液を利用した車内の消毒作業」
- ③ 「運転手の検温・体調チェック」

※上記のことを念頭に置き、車内の衛生管理や運転手の体調管理に努めて参ります。

その他

運行ルートに関しては登下校等ともに既存のルートで運行します。しかし、天候や交通渋滞等状況によっては登校時間に学校に到着できないことも懸念されます。その際は遅刻、欠課扱いにせず、生徒の不利にならないような適切な対応を取ります。

また、下校運行に関しては乗車定員に対し、定員過多になる事が見込まれます。特に始発便は利用生徒が多い為、乗車出来かねることも予想されます。その際は2便目以降へ乗車して頂きますようお願い致します。また、路線によっては定刻以前に満員になった場合、定刻を待たずに出発する可能性もあります。

以上を含め、登下校の運行に関してご承知おき頂ければ幸いです。保護者の皆様にはご不便をお掛け致しますが、ご理解・ご協力の程宜しくお願い致します。

Ⅲ「保護者への協力について」

6月15日以降の学校生活に合わせてスクールバスの運行を行いますが、「密集」「密閉」「密接」三密のリスクを十分に回避することは困難な状況である為、出来る限り自家用車での送迎協力をお願い致します。

以上